

博多駅浸水防止合同訓練を実施しました

福岡市地下鉄では、平成11と平成15年に二度の冠水被害をうけており、平成16年から博多駅に隣接する運輸・ビル等が合同で浸水防止訓練を行うことにより、お客様に安全・安心にご利用いただけるよう防災体制の強化を図っております。

第14回の今年についても以下の内容で「[博多駅浸水防止合同訓練](#)」を実施いたしました。

1 実施日

平成29年5月25日(木)

2 実施場所

博多駅(博多口・筑紫口)(全5会場)

3 参加者

13事業者 約160名

4 訓練内容

(1) 通報連絡訓練

御笠川がはん濫危険水位を突破したことを想定した通報連絡訓練

(2) 避難誘導訓練

駅構内・接続地下街に多量の浸水の恐れがあることを想定した避難誘導訓練

(3) 止水板設置訓練

13事業者15箇所で止水板等を設置

(4) 救命訓練

駅または施設で急病人が発生したことを想定し、3事業者(株)九州旅客鉄道・(株)JR博多シティ・(株)阪神阪急百貨店 博多阪急)による心肺蘇生法・AEDの装着による救命訓練

(5) 可搬式ポンプの設置訓練

交通局が所有する可搬式ポンプの設置訓練

○博多駅浸水防止合同訓練(訓練内容)



開 会 式



通報連絡訓練



避難誘導訓練



止水板設置訓練



救急救命訓練



可搬式ポンプ設置訓練